

わかたけ

春日部市立武里小学校
児童数446名（9/26）
令和元年9月26日発行

「One for all , all for one」と「ノーサイド」

教頭 小野 誠

日増しに秋の気配が深まり、朝晩の空気に涼しさを感じる季節になりました。子供たちの夏休みの作品を集めた各種展覧会が催され、本校からも数多く出品しました。また、わかたけ大運動会に向けて各学年や学級で練習に励む中で、団結力や絆が日増しに高まりを見せています。まさに、「文化の秋」「スポーツの秋」です。

そんな中、4年に1度開催されるラグビーのワールドカップが9月20日に開幕し、日本の各地で熱い試合が繰り広げられています。24日には、私たちの埼玉県（熊谷市）でも試合が行われました。観戦に行かれた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今号では、ラグビーに関係する2つの言葉を紹介します。

1つ目の言葉は「One for all , all for one」です。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」と訳されることが多いですが、後半の「all for one」は、ラグビーに携わる人には少し違う意味として捉えられているようです。それは、「みんなはひとつの目的（トライして得点をあげる）のために」というものです。トライを決めるのはたった一人ですが、その目的のために一人一人が自分の役割をしっかりと果たすことで、チームは勝利に近づきます。学校の生活でも、同じことが言えます。学校には、運動が得意な子、勉強が得意な子、絵が得意な子・・・いろいろな個性を持った子供たちが集まっています。そんな子供たちが一人一人に与えられた役割をしっかりと果たすことで、「わかたけっこ」の全員がよりよく成長していきます。そして、一人一人の「一生懸命いっぱい」が学校をよりよくしていきます。

2つ目の言葉は「ノーサイド」です。これは、ラグビーの「試合終了」の意味を表す用語です。体をぶつけ合い、戦い合うラグビーですが、「試合が終われば敵味方の区別（サイド）なく、お互いの健闘を称え合う」というラグビーの精神が語源と言われます。学校の生活でも、このような精神を一人一人が持つことで、誰もが気持ちよく生活できるようになります。そして、「思いやりいっぱい」の武里小学校になっていきます。

運動会では、一人一人が役割をしっかりと果たし、それぞれの場面で輝く姿をたくさん見せてくれることでしょう。紅白に分かれて競い合う「わかたけっこ」がこれからの生活で「ノーサイド」の精神を持ち、お互いに認め合い、励まし合っていけるよう指導・支援をさせていただきます。

わかたけ大運動会へ向けて



令和元年度の「わかたけ大運動会」スローガンは、「**全力で 令和最初の 第一歩**」です。子供たちは、運動会本番に向けて一生懸命練習に取り組んできました。当日は、練習の成果を十分に発揮し、「一生懸命いっぱい」の競技・演技をしてくれることでしょうか。大勢の皆様にお越しいただき、大きな声援を送っていただきたいと思います。運動会に向けて高まってきた子供たちの活気と元気を、今後の教育活動につなげていきたいと思っています。

愛校の日 ~全校で除草・石拾い~

9月13日（金）の愛校の日に全校児童で校庭の除草・石拾いをしました。運動会に向けての校庭整備の一環として、一生懸命活動していました。



学校ホームページが変わります！

10月10日から、学校のホームページがリニューアルされます。それに伴って、URLも変更となりますので、お知らせします。
(旧 URL)
<http://www.takesato.av-center.kasukabe.saitama.jp>

(新 URL)
<https://schit.net/kasukabe/estakesato>



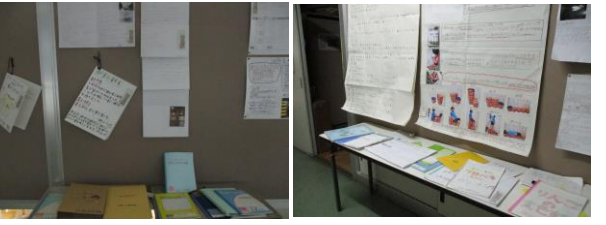
※写真は、練習時に撮影したものです

地域の皆様とともに ~地区の体育祭~



本校の校庭では、9月から10月中旬にかけて、ほぼ毎週末、運動会が開催されます。本校の運動会に加え、地域の幼稚園の運動会や備後須賀地区の運動会、そして毎年盛り上がりを見せる武里地区体育祭と、合わせて4つの運動会が行われます。今年も、小学生だけではなく地域全体がスポーツの秋に染まる季節となりました。

自由研究・科学展



夏休みに子どもたちががんばって取り組んだ自由研究。理科や社会など、子どもたちの熱い気持ちが伝わる素晴らしい作品がたくさん見られました。また、9月28日（土）、29日（日）に「ふれあいキューブ」で開催される市内科学展に向けて、3年生以上の学年が代表作品として出品するパネルづくりに一生懸命取り組んでいます。